令和2年第1回産業建設常任委員会　要点記録

開閉会日時	令和2年1月22日（水曜日）	開会	10:02	会議場所	別海町議会 委員会室２・３
		閉会	11:40		

委員の出欠										
1　番	宮越　正人	出席	6　番	大内　省吾	出席	9　番	今西　和雄	出席
10　番	小林　敏之	出席	11　番	瀧川　榮子	出席			

出席説明員										
産業振興部	産業振興部長		産業振興部次長兼水産みどり課長		農政課長		商工観光課長	
	門脇　芳則	出席	小湊　昌博	出席	小野　武史	出席	伊藤　輝幸	出席
	農政課主幹		商工観光課主幹		商工観光課主幹		水産みどり課主幹	
	上田　健一	出席	岩口　裕昭	出席	堀込　美穂	出席	大坂　恒夫	欠席
	農政課主査		農政課主査		水産みどり課主査			
	高津　寛人	出席	寺澤　淳司	出席	清原　裕介	欠席		
建設水道部	建設水道部長		建設水道部次長兼事業課長		管理課長		建築住宅課長	
	山岸　英一	出席	伊藤　一成	出席	川畑　智明	出席	田畑　直樹	出席
	上下水道課長		事業課主幹		上下水道課主幹		管理課主査	
	外石　昭博	出席	袴田　充輝	出席	椛木　直人	出席	前道　陽司	出席
	管理課主査		建築住宅課主査		建築住宅課主査		事業課主査	
	伊藤　武史	出席	入田　浩明	出席	篠田　敬介	出席	福原　仁史	出席
	事業課主査		上下水道課主査					
	佐竹　和仁	出席	植松　拓也	出席				
農業委員会	農業委員会事務局長		農業委員会主幹		農業委員会主査			
	中村　公一	欠席	廣島　静治	欠席	藤巻　成司	欠席		

委員外の出席					合計	0名
事務局職員	事務局長	小島　実	事務局主幹	松本　博史	合計	2名
傍聴者数	一般	0名	報道関係者	0名	合計	0名

会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過　※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。
委員長　9番　今西	10:02　開会
	開会挨拶
	開催概要説明
	出席委員4名、遅参1名、欠席0名、員外0名、会期1日
	【産業振興部調査】
委員長　9番　今西	挨拶
産業振興部長　門脇	挨拶及び概要説明
委員長　9番　今西	議事1　所管事務調査について
	(1)　別海町酪農研修牧場について
	休憩　10:04
	遅参1番　会議出席
	再開　10:04
農政課長　小野	資料により内容説明
	令和2年度研修生の状況（見込み）
農政課長　小野	口頭により研修牧場のあり方に係る検討スケジュールの説明
	・　農政課内部協議
	・　1月30日　道東あさひ農協との連携会議
	・　2月7日　町内農協連絡協議会企画会議（専務・常務・参事級出席）
	・　2月末　町内農協連絡協議会組合長会議（町長・各組合長出席）
	・　3月末　㈱別海町研修牧場　臨時株主総会
	・　3月以降に産業建設常任委員に対して検討結果を説明予定

令和2年第1回産業建設常任委員会　要点記録

委員長	9番	今西
委員	11番	瀧川
農政課長		小野
委員	10番	小林
農政課長		小野
委員長	9番	今西
農政課長		小野
委員長	9番	今西
農政課長		小野
委員長	9番	今西
農政課長		小野
委員長	9番	今西
農政課長		小野
委員長	9番	今西
農政課長		小野
委員長	9番	今西
農政課長		小野
委員長	9番	今西
委員	11番	瀧川
農政課長		小野
委員長	9番	今西
農政課長		小野
委員	11番	瀧川

質疑

① 未経験者の研修期間は。

① 3年間である。なお、経験者の場合は、2年となるケースがある。

① 株主は何名か。

① 町のほかは、3農協の組合長及び乳業興社である。

① 令和元年度に入居者が確保できない状況が続いたが、2年度に入居が一定程度見込まれるに至った経緯は。

① 担い手プロジェクト事業により各農協と連携して行った新農業人フェア等の取り組みによるものであり、新設の担い手対策担当を中心に取り組んできた結果が実を結んだと考えている。

② 研修牧場のあり方についてスケジュールの説明があったが、問題は、どのような方向性で話し合うかが重要であり、委員総意による一般質問を行った。話せる範囲で構わないが、会議の方向性はどのように考えているか。

② おととしの5月からいろいろな場面で協議をしてきた。「規模を縮小すべきではないか」「乳業興社への出荷をしているが、研修に特化すべきではないか」など、いろいろな意見があったが、我々としては、研修生の確保と老朽化対策をまず大きなテーマとし、事務レベルで考え方を整理し、一定の計画を携えて協議をしていきたいと考えている。その中では、研修の規模と乳業興社への原料価格、老朽対策などに論点を絞っていきたいと考えている。

② 酪農工場との関係が論点の一つであるが、しっかり取り組んでほしい。

② 乳業興社の株主も農協の組合長などであり、「切り離すべき」という意見もあるが、町としては両輪として考えるべきではないかと考えている。ホクレンから生乳を買い入れたときの影響を十分考える必要がある。

③ 「研修牧場の運営の主体をJAに」という考えをこれまで示している。選択肢の一つとして考えていただきたい。

③ 農協からそのような提案があったら、それも一つの選択肢として考えていきたい。

④ 町長が新しい考え方について、一般質問の際に言及していたが。

④ 老朽化しているため、つなぎ、フリーストールなど、さまざまな意見があるが、まずは、方向性を決めなければならない。その方向性が決まるまでは、維持補修を続けていかなければならない。

(2) バイオガス関連施設について

資料により内容説明

質疑

① 資料の一番下に平成30年度以降の再建計画の目標値と照らし合わせた実績値の解釈の仕方が記載されているが、内容の確認をしたい。また、このように注意書きはしているものの、ぱっと見てわかりにくいので、今後資料の作り方を改めていただきたい。

① 売電料金については、当初の目標値が379,910千円であったものを再建計画により269,427千円とした。日割りで計算すると、令和元年度は93%の計画割合になっている。次回から資料の記載方法を改善したい。

② 中西別のバイオガス施設について現地調査を行ったが、その後の状況は。

② 現在9戸の農家が利用しているが、近いうちに施設運用の方向性について協議を行うので、内容がまとまった段階で委員各位に報告したい。

③ ㈱別海バイオガス発電株式会社が、消化液の散布が減るので、年末から利用農家にラグーンへの搬入を呼びかけているという情報を得ている。この問

令和2年第1回産業建設常任委員会　要点記録

	題解決の方法を伺いたい。
農政課長　小野	③　問題解決のためにラグーンの整備が行われており、今後、ラグーンの増設について報告を受けてはいない。現況の受け入れ体制の範囲で対応するものと考えている。
委員長　9番　今西	(3)　ふるさと交流館の現状について
商工観光課長　伊藤	資料により内容説明
	質疑
副委員長　6番　大内	①　資料に記載されている今後発生予定の経費の中には、工事による休業補償も含まれているか。
商工観光課長　伊藤	①　井戸を掘った場合は、1億円程度要すると説明しているが、休業補償費は計算していない。
委員　11番　瀧川	①　今後、ふるさと交流館のあり方について、いつ頃結論が出るのか。
	②　地域めぐり懇談会の中で、道の駅にしてはという意見があったが。
商工観光課長　伊藤	①　令和2年度が現在の契約期間の最終年度であり、事務手続上のスケジュールとしては、本年8月には指定管理施設の選択委員会があるので、8月以前にはある程度の結論を出さなければならない。
	②　町として、そのような構想は持っていない。
委員　10番　小林	①　この資料は、ふるさと交流館側から提出された資料をもとにしたのか、町が調べて調製したのか。
商工観光課長　伊藤	①　町で調製している。
委員　10番　小林	①　過去に調査した際に、宿泊実績などの整理があいまいな点があった。そういうものも調べているか。
商工観光課長　伊藤	①　さかのぼって調べることはしていないが、毎月の報告については現在適正であると判断している。
委員長　9番　今西	①　一般質問の際に、「町民の意見を聴取する」との答弁があったが、具体的な方法は。
商工観光課長　伊藤	①　原課として想定している方法は、御意見箱、ホームページの活用や直接意見を聴く場、経済団体の代表者に伺う場が考えられる。町長が政治活動として直接耳にする意見も大きいと考えている。
産業振興部長　門脇	①　この件について判断する時期までに、町民に資料を示したり、意見を聴いて検討していきたい。手法などは確定していないが、町長の答弁のとおり事務を進めていく。
委員長　9番　今西	議事2　その他
	(2)　その他
	①「ふゆとぴあ in べつかい 2020」について
商工観光課長　伊藤	報告
	②　枚方市からのモニターツアーについて
商工観光課長　伊藤	報告
委員長　9番　今西	①及び②について質疑
委員　11番　瀧川	①　今回のモニターツアーがうまく行くと、商業ベースも見込まれるのか。
	①　今回のモニターツアーは、旅行会社によるものであり、今後、商品化の可能性はあると考えている。
委員長　9番　今西	①　イベントの主催者の気持ちをバックアップするような行政サイドの動き、下支えする必要があると考えているがいかがか。
商工観光課長　伊藤	①　町から補助金が出ており、自ら運営しているので、行政が入り込みすぎるのはどうかなとも思っている。協力は惜しむわけではない。

令和2年第1回産業建設常任委員会　要点記録

委員長　9番　今西	① それは、十分わかっている。ちょっとした言葉がけを意味していた。
商工観光課長　伊藤	① 行政としてできる範囲で支援したい。今回、地域おこし協力隊員を参加させている。自主的に隊員が運営するブースを考えている。行政や観光協会が運営するSNSなどにより広報等の支援も可能と考えている。
産業振興部長　門脇	① 行政としても、心の支えになるような対応を心掛けたい。
	休憩　11:02
	再開　11:14
	【建設水道部調査】
委員長　9番　今西	挨拶
建設水道部長　山岸	挨拶及び概要説明
委員長　9番　今西	議事1　所管事務調査について
	(4) 町道の除雪及び防雪対策について
管理課長　川畑	町道の除雪について資料により内容説明
委員長　9番　今西	質疑なし
管理課長　川畑	防雪対策について資料により内容説明
委員長　9番　今西	質疑
副委員長　6番　大内	① 簡易防雪柵については、撤去するときは全ての設備をはずすのか。
管理課長　川畑	① すべて撤去する。
副委員長　6番　大内	② 防雪柵の整備は、年次計画を立てて実施しているのか。
管理課長　川畑	② 年次計画を立てて実施しており、固定式防雪柵について、町道1路線、道営1路線沿いを計画している。（今年度、来年度も同様に実施）
委員　11番　瀧川	① 固定式についても簡易式についても、吹き溜まりなどを調査しながら場所を選定しているのか。
管理課長　川畑	① パトロールの状況報告、過去の道路状況などもとに決定している。
委員長　9番　今西	① 防雪対策について、もう少し詳しく聞きたい。
建設水道部次長　伊藤	① 防雪柵だけではなく、道路法面の工法や防風林などもある。どういう対策が適切か考えており、今予定しているのは防雪柵が有効だと判断している。
副委員長　6番　大内	③ 豪雪地帯に係る補助事業の状況は。
建設水道部次長　伊藤	③ 国交省で行っている事業であるが、道を経由して交付されるものであり、道に申請して実施している。
副委員長　6番　大内	③ その事業により対応しているのは、1路線か2路線しかできないのか。
建設水道部次長　伊藤	③ 全国的に予算の配当が厳しい。北海道全体の需要に対して、6割程度の配当と言われている。
委員長　9番　今西	議事2　その他
	(1) 下水道基本計画の変更について
上下水道課長　外石	資料により内容説明
	別海町下水道基本計画（原案）（令和2年2月）概要版
	1 別海町下水道基本計画とは
	2 背景と目的
	3 汚水処理施設の整備状況
	4 目標年次
	5 計画区域
	6 計画人口
	7 汚水計画
	8 雨水計画
	9 全体計画図面

令和2年第1回産業建設常任委員会　要点記録

委員長　9番　今西	質疑
副委員長　6番　大内	①　昨年度の農業集落排水事業及び漁業集落排水事業並びに合併処理浄化槽整備事業は、計画通りの進捗か。
上下水道課長　外石	①　漁業集落排水事業及び農業集落排水事業は、新たな環境整備をしていないが、合併処理浄化槽については、毎年度30基程度整備している。住宅の建築件数等によっては増減がある。
委員長　9番　今西	①　5ページの資料に記載されている「表2　処理区別計画人口」に計画人口が記載されているが、現計画が14,800人であり、目標年次に14,830人と増加している。この理由は。
上下水道課長　外石	①　現計画に記載されているのは、「第6次別海町総合計画」の計画人口を引用しており、目標年次の人口は、「第7次別海町総合計画」の計画人口を引用したものである。
副委員長　6番　大内	②　雨水計画の説明があったが、危険地域はあるか。
	②　今のところはないが、大半は昭和50年代に整備が済んでおり、現在は、西別川の南側に雨水整備が必要で、今回、区割の見直しをしている。
委員長　9番　今西	(2) その他
	なし
委員長　9番　今西	閉会挨拶
委員長　9番　今西	閉会　11:40